

《平成29年8月28日》

意見交換の相手団体：櫟^{くぬぎ}の会

意見交換会のテーマ：自然の恵みと子どもたちの活力で幸せな小地域の創生について

主な意見（一部抜粋）

- 西栗栖地区を元気にするため、地域の活性化、里山の保全と子どもたちとの体験活動を行っている。主には炭焼きやキノコの栽培、小学校と連携した農業体験環境学習などの活動を行っている。
- 子どもときの芋掘り体験などは、大人になっても楽しかった印象が強くなっている。これからも子どもたちの感性を育てていける体験をさせてあげたい。
- 自分たちで作っている少量の米や野菜を販売したり、気軽にコーヒーを飲める場所を提供したいと考えている。道の駅や農協の空き店舗を活用したいが協力者を見つけるのに苦慮している。
- 櫟の会の活動メンバーを増やしていくことが課題である。仕事を引退された方、若い方、特に女性メンバーが増えてほしい。
- 櫟の会の活動をインターネット等で外部に発信することでメンバーが増えるのではないかと考える。

